

取扱説明書 Ver 1.00

FES-270-IV

ランドロック サイドタープ アイボリー



この度は、スノーピーク製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品はキャンプ用タープです。安全にご使用いただくためにも下記の取扱説明書をよく読んでからご使用ください。また、読み終わった後も大切に保管してください。説明内容で理解出来ない点及び製品に不具合が確認された際には直ちに使用を中止し、ご購入いただきました販売店様もしくは弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

安全上の注意事項 ご使用前によく読んで予測される事故を回避し安全にご使用ください。

⚠ 危険 明らかに生命に関わる重大な事故が予測される行為を示します。

- このタープの素材は難燃性ではありません。タープの下では燃焼式のランタンやコンロ、ヒーターなどの熱源や、マッチ、ローソク、ライター、タバコなどの裸火や炎は絶対に使用しないでください。限られた空間での火気の使用は火災や酸欠、一酸化中毒などのおそれがあり大変危険です。
- タープの下で燃料を保管したり、燃料を補給するなど、引火性のあるものを持ち込まないでください。

⚠ 警告 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があることを示します。

- ご使用前に本製品を点検し、各部に異常がないことを確認してください。異常が発見された場合は、直ちに使用を中止しお買い求めいただいた販売店様、または弊社ユーザーサービスに点検または修理を依頼してください。
- 気象状況には常に細心の注意を払い、風の強い時や悪天候が予想されるときは速やかに撤収して安全な場所へ避難してください。
- 高温に加熱されたものや発熱性のあるものを持ち込まないでください。火災や熱中症などの危険があります。
- 天候によりタープの下は高温になり、熱中症などの危険があります。お子様の昼寝の際など、細心の注意を払ってください。
- 風の吹き抜けるような場所や、雪崩、がけ崩れ、急な洪水や氾濫などのおそれのない地盤のしっかりとした、水はけの良い平坦な場所を選んで設営してください。

⚠ 注意 ケガや本体破損、物品破損として拡大損害の原因となる行為を示します。

- 本製品は常設用ではありません。タープの素材は長時間日光にさらされた場合、退色や生地劣化などの強度低下を起こしますので、常設用として使用しないでください。
- 日差しによりタープの表面は低温やけどに発展するほどの高温になります。十分にご注意ください。
- 角のある石や折れた木の枝など鋭利なものの無い平坦な場所で使用してください。
- 焚火や花火などのそばで組み立てたり、使用しないでください。設営・撤収の際には、周囲に火気がないことを確認してください。火の粉を被り、生地に穴を開けてしまう場合があります。
- タープの設営・撤収の際は、風に飛ばされないよう本体をしっかりと支えて作業してください。事故に繋がるおそれがありますのでポールを取り扱う際は必ず周囲の安全を確認して作業してください。作業は必ず2人以上でおこなってください。
- ペグとロープでしっかりとタープを固定してください。
- 薄い生地を使用していますので、生地を引っ張りすぎると破損するおそれがあります。ご注意ください。
- 足もとのビルディングテープ、ロープやペグ等にはご注意ください。足を引っ掛けて転倒し、思わぬ事故の原因となります。
- 本製品は非自立型のタープです。ロープを正しく張ることにより風や雨に耐える強度を得ることができます。ご使用の際は取扱説明書（本書）に従い必ずすべてのロープを張ってください。
- 薬品などが付着するとPUコーティングが破壊され耐水圧が異常低下してしまう場合があります。この症状と判断された場合、製品の保証が出来なくなりますのでご注意ください。
- 樹液が付着するときれいに除去することができません。樹液が垂れそうな木の下を避けて設営してください。シンナーやベンジン等の有機溶剤により無理に除去しようとすると生地やコーティングを痛めてしまいますのでおやめください。

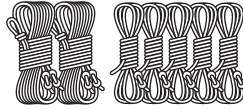
セット内容



タープ本体



インナールーフ



自在付ロープ
二又用10m×2、3.5m×5



キャリーバッグ



ボールケース



インナールーフケース



ペグケース

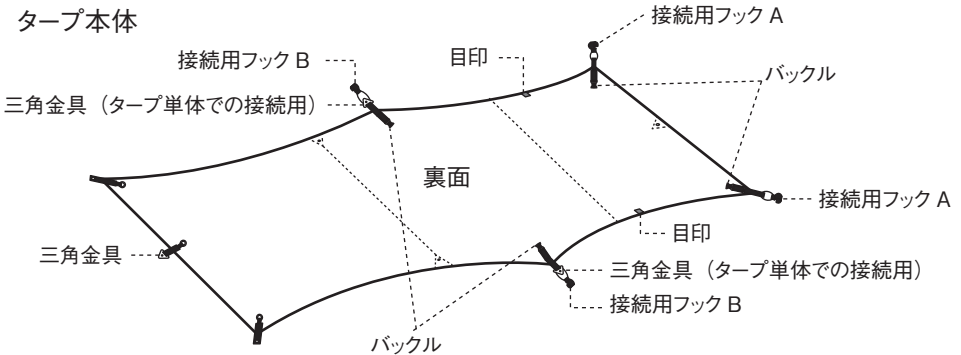


取説冊子(本書)

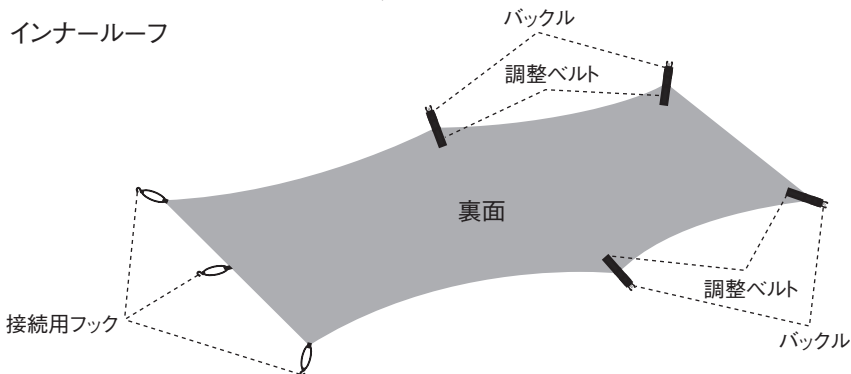
セット内容は一般的な条件下での設営を基本としたものです。基本的な設営には、ランドロックに接続して設営する場合/ウイングポール210cm×1、φ22mmアップライトポール190cm×2、二又用7mロープ(TP-080 アップライトポールセット付属品)×2、ペグ×7、タープ単体で設営する場合/ウイングポール210cm×2、ペグ×8が別途必要です。上記ポール及びペグの推奨サイズ、本数をご参考のうえ、ご注意ください。また、ペグやロープ、自在は消耗品ですので常に予備を携行することをお勧めします。

各部の名称

タープ本体



インナールーフ



初めてお使いになる前に

本製品にはポール、ペグ、ハンマー等は含まれていません。

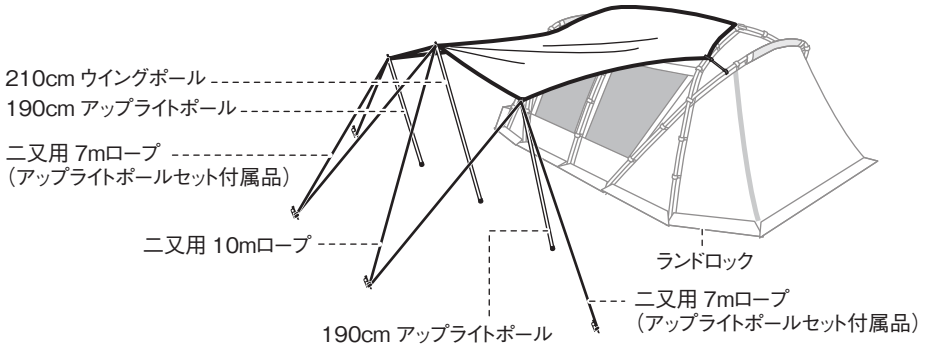
基本的な設営にはポールとペグ、一部のロープが別途必要です。下記推奨サイズ、本数をご参考のうえ、ご用意ください。

自在付ロープ、ペグダウンの位置

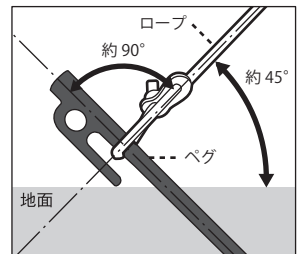
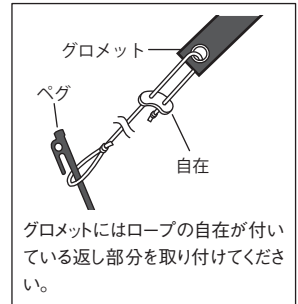
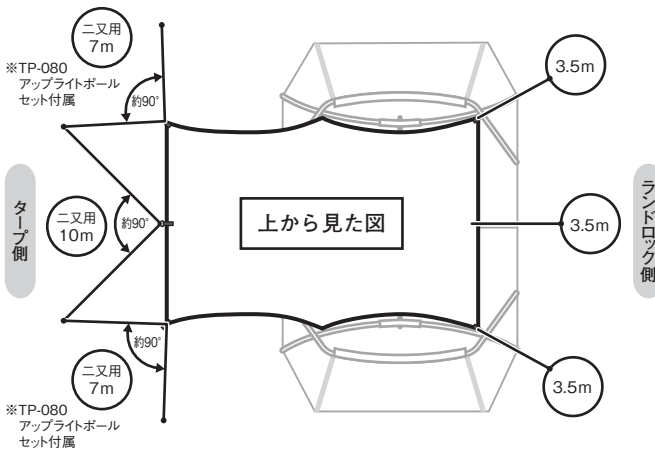
ランドロックに接続して設営する場合

ウイングポール210cm×1、φ22mmアップライトポール190cm×2、二又用7mロープ(アップライトポールセット付属品)×2、打ち込み長さ25cm以上のペグ×7

※ウイングポール210cm×1本がなくても設営することは可能です。



各ロープの固定、ペグダウンの位置は下図のように行ってください。



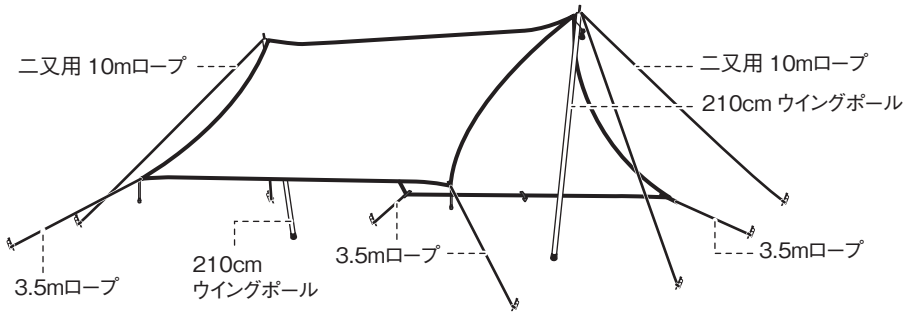
※二又用ロープのロープ間の角度が上から見て90°以上広い位置でペグダウンするとポールにテンションが伝わらず、正しく設営することができなくなりますので注意してください。

※ペグダウンはタープからできるだけ遠くに行ってください。設営したとき、ロープの角度が地面に対して約45°となるのが理想的なペグダウンの位置です。また、ペグを打ち込む角度はロープに対して90°になるようにペグダウンします。

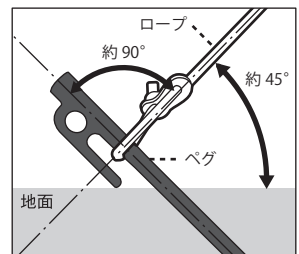
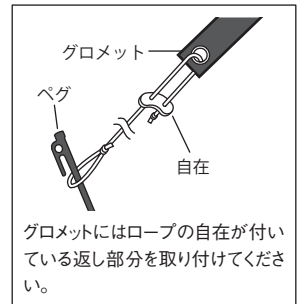
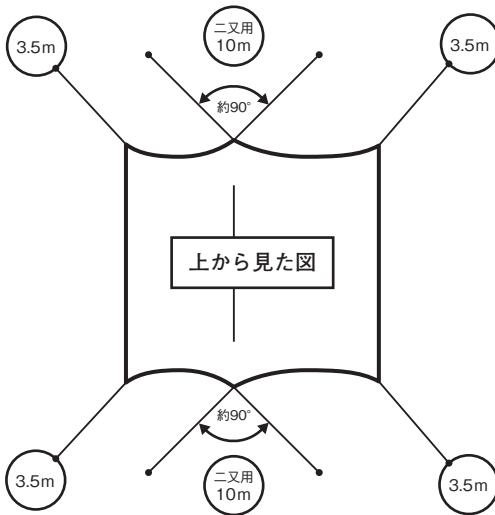
自在付ロープ、ベグダウンの位置

タープ単体で設営する場合

ウイングポール210cm×2、打ち込み長さ25cm以上のベグ×8



各ロープの固定、ベグダウンの位置は下図のように行ってください。



※二又用ロープのロープ間の角度が上から見て90°以上広い位置でベグダウンするとポールにテンションが伝わらず、正しく設営することができなくなりますので注意してください。

※ベグダウンはタープからできるだけ遠くに行ってください。設営したとき、ロープの角度が地面に対して約45°となるのが理想的なベグダウンの位置です。また、ベグを打ち込む角度はロープに対して90°になるようにベグダウンします。

設営の手順 必ず2人以上で設営してください。

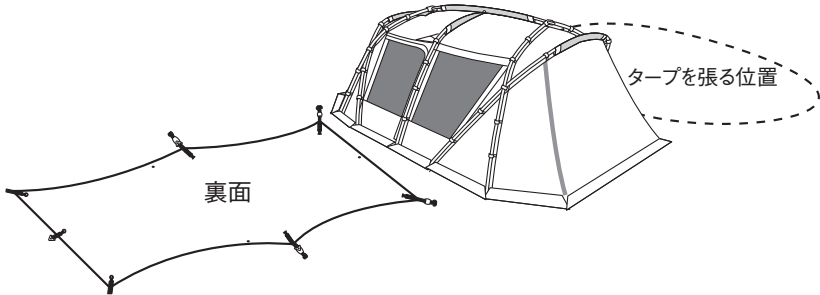
設営・撤収は以下の説明に従い繰り返し練習し、実際のキャンプに備えてください。
無理な設営・撤収は本体やポール、ランドロックの破損や事故の原因になります。
設営・撤収は必ず2人以上で行ってください。

ランドロックに接続して設営する場合

① タープを広げます。

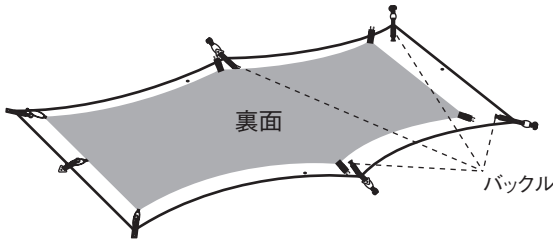
タープをランドロックの横に裏面を上にして広げます。タープを張る位置に対しランドロックをはさみ反対側に広げてください。タープはロゴのない面が裏面です。

※接続するランドロックの本体とロープがすべて正しくベグダウンされていることを確認してください。ランドロックが正しく固定されていないとテンションが伝わらず、正しく設営することができなくなりますのでご注意ください。



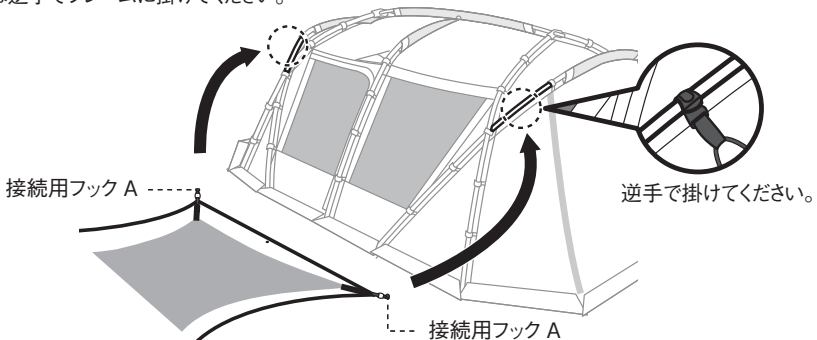
② インナールーフを接続します。

広げたタープの上にインナールーフの裏面を上にして広げます。インナールーフは製造番号タグがある面が裏面です。タープとインナールーフを4箇所のバックルで接続します。



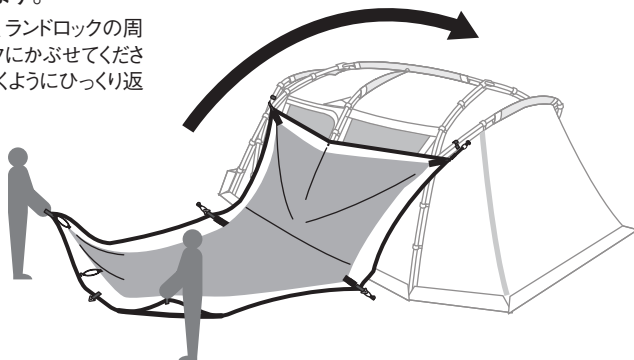
③ 接続用フックをランドロックのCフレームに接続します。

接続用フックAをランドロックのタープを広げた側のCフレーム、図の箇所に取り付けてください。フックは逆手でフレームに掛けてください。



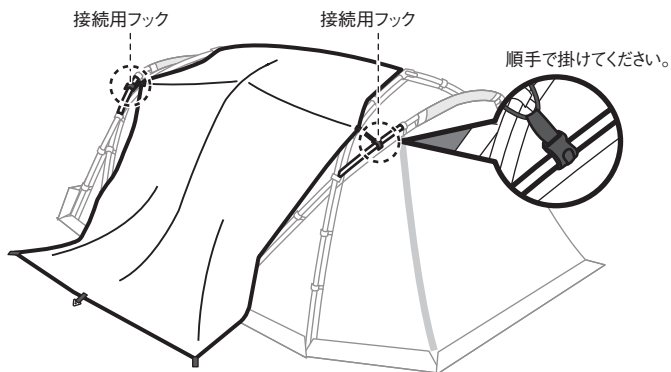
④ タープをランドロックにかぶせます。

タープの長い方の翼の端をつかみ、ランドロックの周りを移動しながらタープをランドロックにかぶせてください。この時、タープの表面が上を向くようにひっくり返してください。



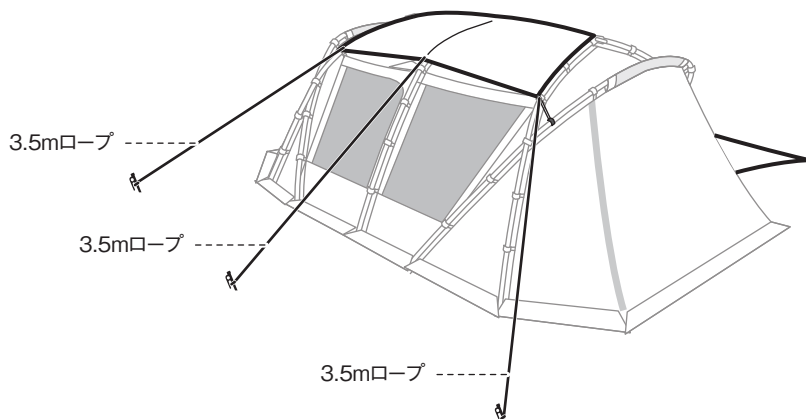
⑤ 残りの接続用フックを取り付けます。

接続用フックBを取り付けてください。フックは順手でフレームに掛けてください。



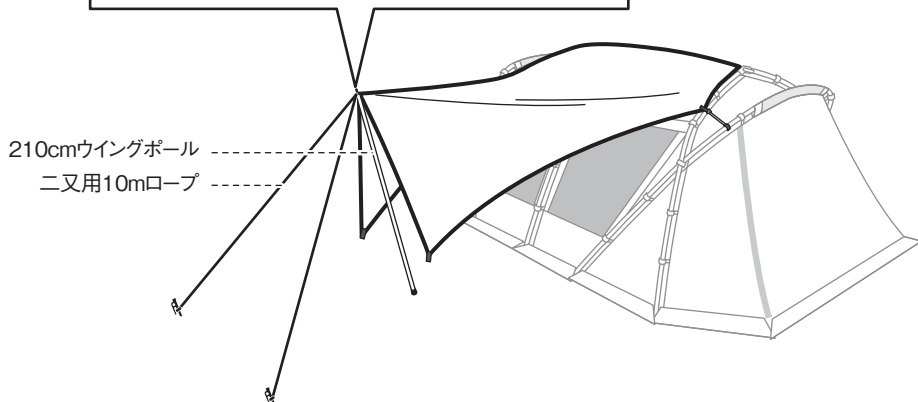
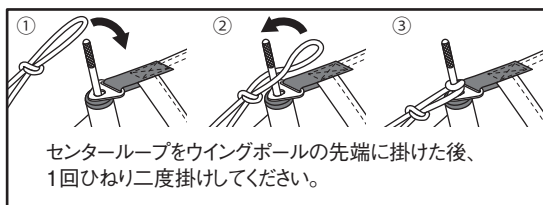
⑥ ランドロック側の3本のロープをペグダウンします。

3ページの「自在付ロープ、ペグダウンの位置」に従ってランドロック側のグロメット3カ所に3.5mロープを付け、ペグダウンしてください。



7 ウイングポールを立ち上げ、ロープをペグダウンします。

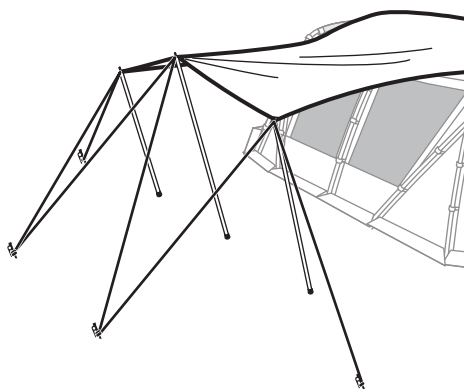
ウイングポールの先端をタープ側の三角金具に差し込み、その上から二又用ロープを掛けてください。3ページの「自在付ロープ、ペグダウンの位置」に従ってウイングポールを立ち上げ、二又用ロープをペグダウンしてください。
※ウイングポールがなくても設営は可能です。ウイングポールを使用しない場合は、この工程は省いてください。



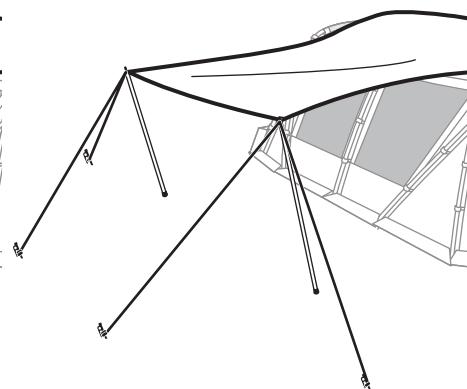
8 アップライトポールを立ち上げます。

アップライトポールの先端をタープ側のコーナーのグロメットに差し込み、その上から二又用ロープを掛けてください。3ページの「自在付ロープ、ペグダウンの位置」に従ってアップライトポールを立ち上げ、二又用ロープをペグダウンしてください。

ウイングポールを使用した場合

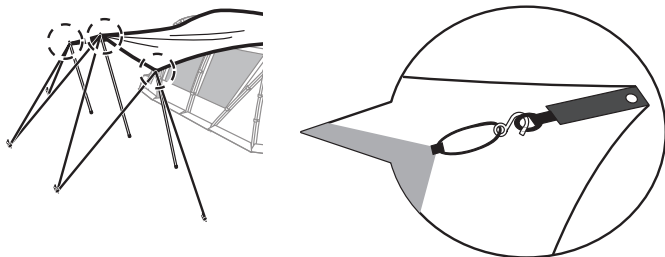


ウイングポールを使用なかった場合



⑨ インナールーフの接続用フックを取り付けます。

インナールーフ前方3箇所、フックをそれぞれタープのコーナーにあるOリングへ取り付けて下さい。

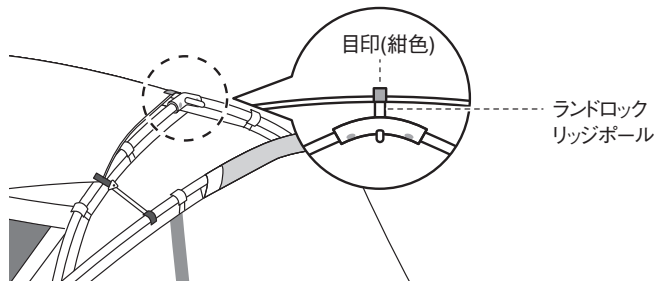


⑩ タープの位置を調整して完成です。

インナールーフの調整ベルト、各ロープのテンションを調整しタープの位置を調整してください。

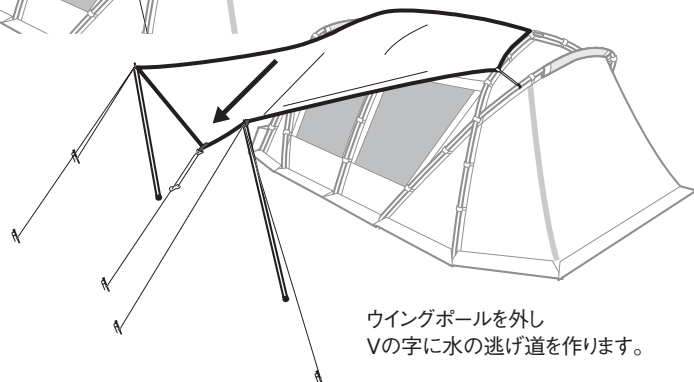
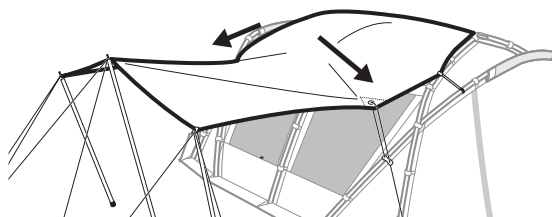
目印のテープがランドロックのリッジボールの真上になる位置が理想的です。

※ロープの引き過ぎにご注意ください。強く引き過ぎている場合は、その方向に大きなしわが発生します。
しわの出ているコーナーのロープを緩めて、全体のバランスを調整してください。



雨天時は水が溜まりやすくなりますので全面中央のウイングポールをはずし、アップライトポールを短く使い、全面中央を大きくV字にロープで下げるか、両サイドをロープで下げて水の逃げ道を作り水が溜まらないようにしてください。

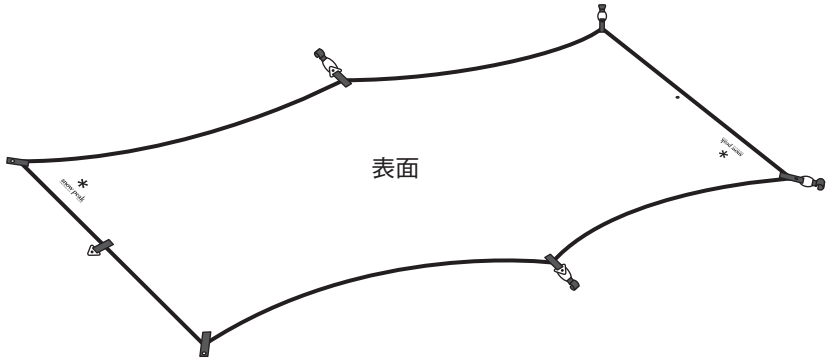
両サイドを下げ水の逃げ道を作ります。



ウイングポールを外し
V字に水の逃げ道を作ります。

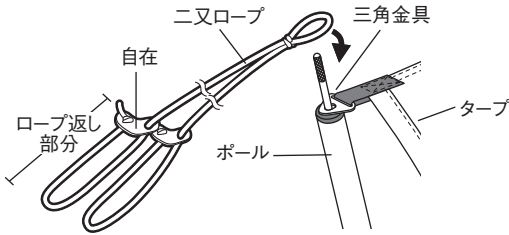
① タープを広げます。

タープを設営する平坦な地面にロゴのある表面を上にして広げてください。



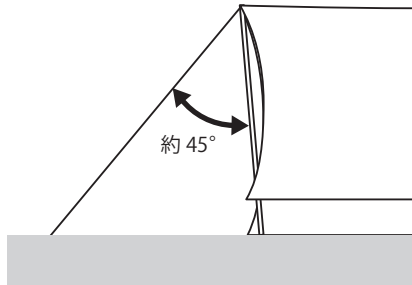
② ウイングポールの先端を三角金具に差し込み、その上から二又用ロープを掛けます。

ロープの返し部分は自在の位置を調整しすべて同じ長さにしてください。



③ ウイングポールを立ち上げ、ペグダウンします。

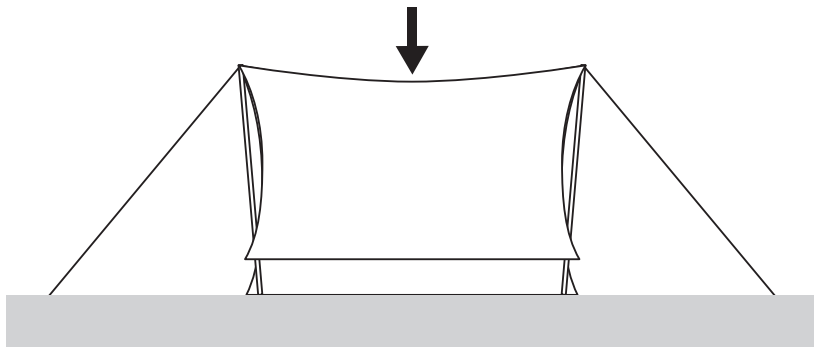
4ページの「自在付ロープ、ペグダウンの位置」に従ってウイングポールを立ち上げ、二又用ロープをペグダウンしてください。設営した際にロープの角度がポールに対し45°以上となるのが理想的なペグダウンの距離です。



④ ロープの自在の位置を調整し稜線部分を2割ほど緩ませた状態にします。

この緩みが完成時の美しい曲線を作ります。

緩み



⑤ 各コーナーにロープを取り付け、ペグダウンします。

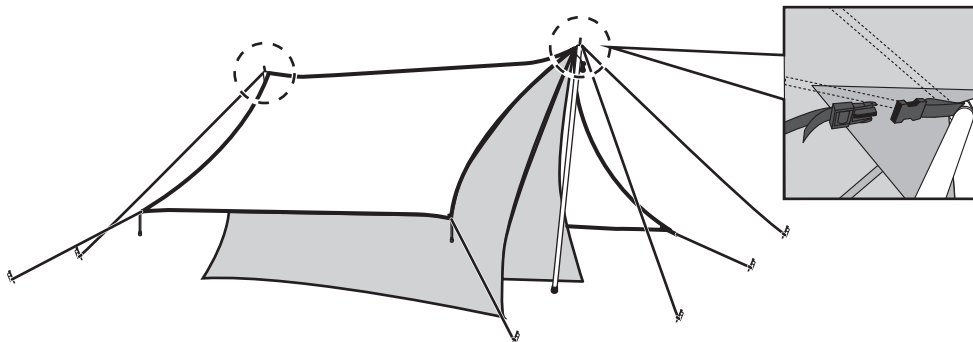
4ページの「自在付ロープ、ペグダウンの位置」に従って各コーナーのグロメット付きテープの取り付け方向の延長線上にロープを引き、ペグダウンしてください。

⑥ インナールーフのバックルを接続します。

タープ本体のバックルに手が届くように一度ウイングポールを倒し、インナールーフの接続バックルをメインコーナーの内側に接続してください。接続バックルはベルトの端部が見える側が下になる向きで接続してください。(2箇所) 接続した後、ウイングポールを立て直し、インナールーフの調整ベルトでテンションを調整してください。

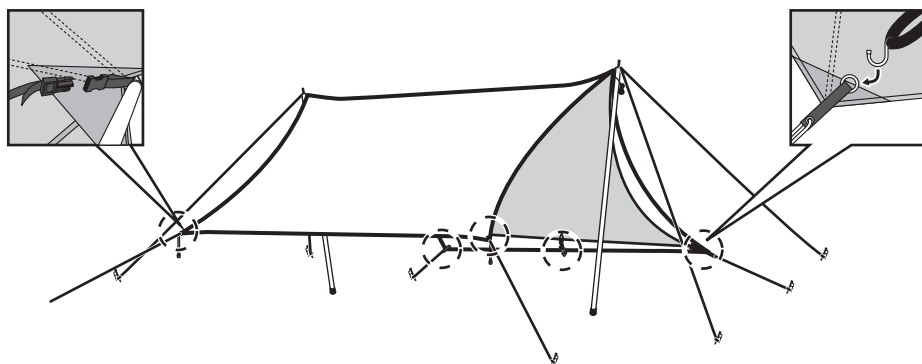
※ウイングポールは一本ずつ倒して作業してください。ウイングポールの下端の位置にペグなどを刺しておくと、立て直す際の目印になります。

※接続バックルはベルトがねじれないように注意して取り付けてください。



⑦ インナールーフの各コーナーを接続します。

インナールーフの各コーナーにあるバックル、フックをタープ本体の各コーナーにあるバックル、Oリングに取り付けてください。(5箇所)



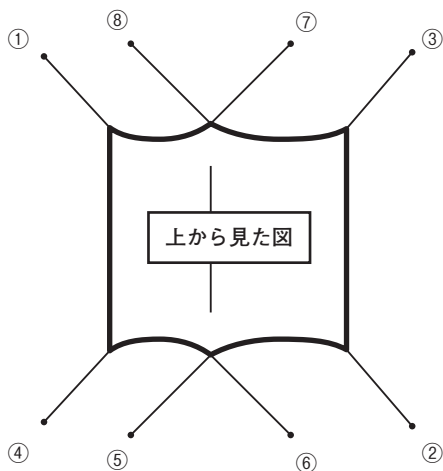
⑧ ロープにテンションをかけて調整します。

各コーナーに取り付けたロープから図の番号順に同じテンションになるように全体の調整を行ってください。

※ロープの引き過ぎにご注意ください。強く引き過ぎている場合は、その方向に大きなしわが発生します。

しわの出ているコーナーのロープを緩めて、全体のバランスを調整してください。

※タープが緩んだ状態やしわの入った状態で使用すると、風を大きく受けて倒れたり、雨が流れず溜ってしまうなど、大変危険です。



撤収・収納時の注意事項

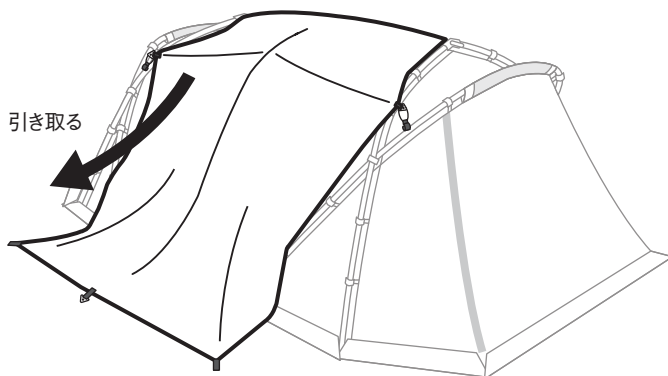
- 十分に乾燥してから収納してください。
- タープの下に何も残っていないことを確認してから撤収をはじめてください。
- ペグはすべて抜き、汚れを落としてペグケースに頭を下に向けて収納してください。ポールはすべてポールケースに収納してください。ポールやペグをむき出しの状態では収納すると、本体生地やキャリアバッグ等を傷付けることがあります。
- 付属品の紛失、ペグの抜き忘れにご注意ください。

撤収の手順 必ず2人以上で撤収してください。

ランドロックに接続して設営する場合

必ずタープをランドロックより先に撤収してください。

- ① タープ側のポールを取り外します。
タープ側のロープを緩ませた後、ウイングポールとアップライトポールをゆっくり倒し、先端を三角金具とロープから取り外してください。
- ② ランドロックからタープを取り外します。
サイドタープに付けているすべてのロープのペグを引き抜き、すべての接続用フックをランドロックのCフレームからはずしてください。タープはタープ側より引き取ってください。各ロープをまとめてください。



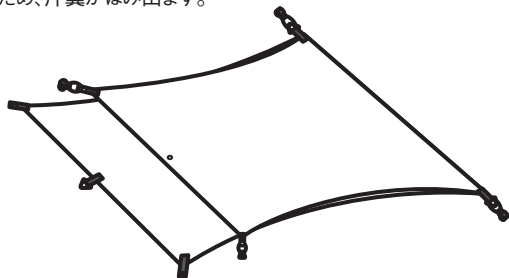
タープ単体で設営した場合

撤収は基本的には設営と逆の手順で行ってください。
各ロープを緩めた後、ウイングポールをゆっくり倒し、先端を三角金具とロープから取り外してください。
ペグをすべて引き抜き、各ロープをまとめてください。

収納の手順

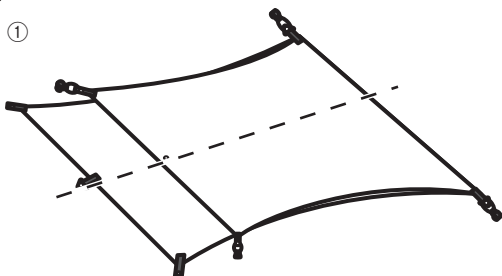
① タープを2つ折りにします。

裏面が内側になるように三角金具を基準に図のように2つ折りにしてください。
※両翼が対称でないため、片翼がはみ出ます。



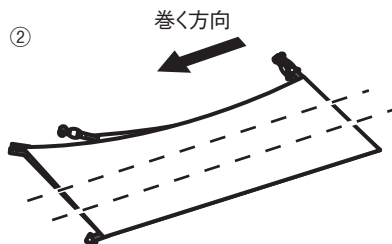
② キャリーバッグの幅に合うように折りたたみます。

①



縦に2つ折ります。

②



横に3つ折りし、矢印の方向に巻きます。

③ キャリーバッグに収納します。

空気を抜きながら丸め、キャリーバッグに収納します。ポールやベグはそれぞれ付属のポールケース、ベグケースに入れ、キャリーバッグに収納してください。

結露について

- 空気中に含まれている水分が急激に冷やされて霧状になったものが結露として現れます。特にテントやシェルター等の限られた空間では、中にいる人間の水分が呼吸や汗などにより空気中に放出され水蒸気となり、通常の室内よりも水蒸気の濃度が高くなり、結露の発生する確率が高くなります。結露は優れた透湿防水素材でも使用状況により完全に防ぐことは不可能です。ご使用中は結露軽減のため、こまめに適時換気を行ってください。

撥水・防水性能について

- 本体の生地には撥水加工を施していますが、生地の特性上、撥水性能(撥水の仕方や耐久性)に若干の差が見られる場合があります。また、ご使用を重ねますと撥水性能が低下する場合があります。性能が低下した場合は市販の撥水スプレー等を、それらの説明書をよくお読みの上ご使用ください。
- 防水性の高い生地を使用しておりますが、地面の水溜りなどへ長時間接触していると雨水が浸み込む場合があります。
- 農薬などでPUコーティングが破壊され耐水圧が異常低下してしまう場合があります。この症状と判断された場合、製品の保証が出来なくなりますのでご注意ください。
- 撥水剤の影響によりロゴマークが剥離する場合があります。

紫外線の影響について

- 本体の生地にはUVカット加工を施しています。※UVカット加工は、紫外線による人体への影響や、素材劣化を防止するものではありません。
- タープの素材は長時間日光にさらされた場合、退色や生地劣化などの強度低下を起こしますので、常設用として使用しないでください。
- 紫外線の影響と思われる素材の劣化により、耐久度合いを超えたものは弊社でも修理できない場合があります。

メンテナンス・保管

- 長期間ご使用しなかった製品を再度お使いになる際は、製品および内容物をよく点検してください。不明な点がありましたら弊社ユーザーサービスまでご連絡ください。
- 本製品はポリエステル生地を組み合わせで使用しています。生地の特性を考慮し、できる限り色移りし難い加工と配色パターンを採用していますが、保管状態などにより、色移りが発生する場合があります。ご了承ください。また、濡れたままの保管は避けてください。
- 濡れたまま保管すると、カビや悪臭、生地の色移り、生地の劣化などのトラブルの原因になりますので、使用後は風通しの良い日陰で十分に乾燥し、柔らかいブラシなどで泥汚れを落としてから保管してください。
- ポールは表面の汚れを落とし、十分に乾燥させてから保管してください。濡れたまま保管すると腐食し、強度が低下します。ジョイント部分は常に清潔にし、少量のシリコン系潤滑剤を薄く塗布してください。塗布し過ぎると生地に油シミができますのでご注意ください。また、ポール内部のショックコードは不必要に引っ張らないでください。
- 高温多湿を避け、直射日光の当たらない風通しのよい場所に保管してください。
- ファスナーに泥や砂、ホコリなどが付着したまま使用すると摩耗し破損の原因になりますので、ブラシなどを使い常に清潔にしてください。また、スライダの動きを滑らかにするために、少量のシリコン系樹脂剤を定期的に塗布してください。塗布し過ぎると生地に油シミができますのでご注意ください。
- 小さな生地の破損は市販のリペアテープで補修できます。補修の際はリペアテープの説明書をよくお読みください。
- ご使用により広範囲にわたり素材が劣化し、耐久度合いを超えたものは修理できない場合があります。
- シームテープはPUコーティングが痛まない程度の温度設定で圧着されていますが、使用を重ねるにしたがい剥離してしまう場合があります。剥離が確認された場合は、アイロンを低温に設定し、剥離箇所のみを再度圧着してください。熱を掛け過ぎた場合、生地が変色したり劣化が促進されますのでご注意ください。シームテープは無理やり剥離させないでください。PUコーティングが一緒に剥離された場合、修理できなくなる可能性があります。
- 次のキャンプに備え、上記の通り十分に保守、点検をしてください。

品質保証について

お買い求めいただきました製品は万全を期していますが、万一不備な点がございましたら、お買い求めいただいた販売店様もしくは弊社または各製品に記載された連絡先にご相談ください。製造上の欠陥が原因の場合は無償で修理または交換させていただきます。その他の場合は適切な価格で修理させていただきます。修理、交換の判断は弊社の裁量によるものとさせていただきます。また、以下の場合は修理できない場合もありますので予めご了承ください。

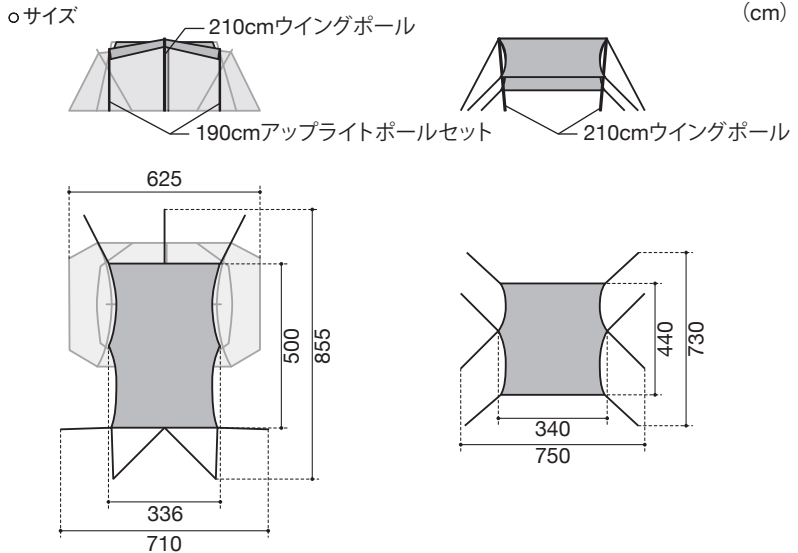
1. 素材の経年劣化による損害など商品の寿命
2. 改造および粗雑な取扱いによる故障
3. 取扱説明書で禁止されている取扱いによる故障
4. 不測の事故による商品の故障
5. その他製造上の欠陥以外による製品の故障
6. ゴミやさびによる故障
7. 分解したことによる不具合の発生または破損
8. 落下やその他の衝撃による部品の変形や破損による不具合
9. 摩擦によるパーツの変化及びそれによる故障
10. 他社製品との組み合わせによる故障

修理について

- 本格的な修理が必要な場合は、お買い求めになった販売店様または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。
- 修理を依頼される場合は、必ず十分に乾燥させ、汚れをきれいに落としてください。
- 修理品には修理箇所がはっきりと解るように、必ずメモまたは荷札を付けてください。また破損時の状況をできるだけ詳しく書いたメモを添えてください。
- 修理品の運賃並びに修理費については以下のように規定させていただきます。
 - 1.保証対象の場合:往復運賃並びに修理費は弊社にて負担いたします。
 - 2.保証対象以外の場合:往復運賃並びに修理費は、お客様のご負担とさせていただきます。

スペック

- セット内容:タープ本体、インナーラーフ、自在付ロープ(二又用10m×2、3.5m×5)、キャリーバッグ、インナーラーフケース、ポールケース、ベグケース
- 材質:本体/タープ本体/210Dポリエステルオックス・PUコーティング耐水圧3,000mmミニマム・UVカット加工・テフロン撥水加工、インナーラーフ/68Dポリエステルタフタ
- キャリーバッグサイズ:80×18×26(h)cm
- 重量:3.9kg



不明な点やお気付きの点がございましたら、販売店様または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

スノーピークユーザーサービス

 **0120-010-660** (9:00~17:00)

Email: userservice@snowpeak.co.jp

株式会社スノーピーク

〒955-0147 新潟県三条市中野原456

Tel.0256-46-5858 / Fax.0256-46-5860

www.snowpeak.co.jp

MADE IN CHINA

Instruction Manual Ver 1.00

FES-270-IV

Land Lock Side Tarp Ivory



Thank you for purchasing a Snow Peak product. This product is tarp for camping. For safety, read the following instruction manual before use. Please keep it safe for future reference. Finally, if you find anything that you do not understand in the description or any problems with the product, please stop use immediately and contact the retailer or Snow Peak Customer Service.

Safety Precautions: Before use, please read thoroughly to ensure safety and avoid accidents.

 DANGER / Misuse could easily result in a serious accident or death.

- The material of this tarp is not flame-proof. Do not use combustion-based heat sources such as lanterns, stoves, or heaters, or open flames such as matches, candles, lighters, or cigarettes, inside the tarp. The use of such heat or light sources inside a small enclosed space is hazardous and may result in fire, oxygen deficiency, or carbon monoxide poisoning.
- Do not keep fuel, or flammable items for replenishing the fuel, inside the tarp.

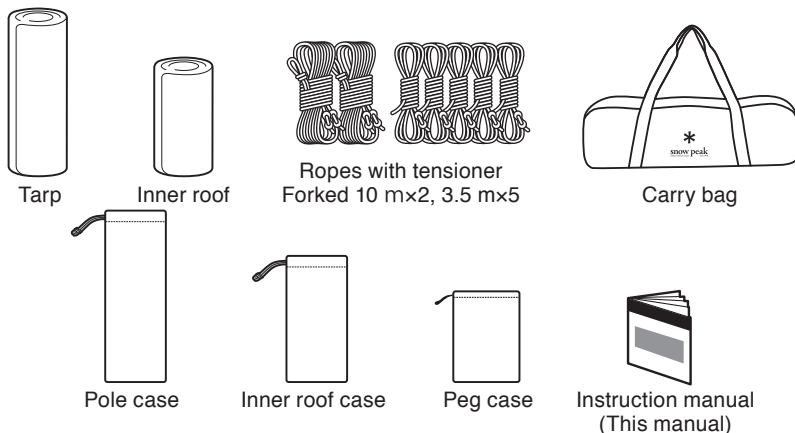
 WARNING / Misuse could result in serious injury or death.

- Before using the product, check each part for abnormalities. If there are abnormalities, take the product to the dealer or Snow Peak Customer Service for inspection or repair.
- Pay close attention to the weather. If extreme weather is in the forecast, pack up camp and evacuate to a safe place.
- Do not bring heated items into the tarp when they are at high temperatures. Inside the tarp, very high temperatures may cause heatstroke or fire.
- The temperature inside the tarp will be high during warm weather, and there is a risk of heatstroke. Pay close attention to the temperature, particularly when children are asleep inside the tarp.
- Choose a flat, well-drained area with firm ground to pitch the tarp. Choose a place with no chance of avalanches, landslides, wind gusts, or sudden flooding.

 CAUTION / Misuse could result in injury to the user and/or damage to property.

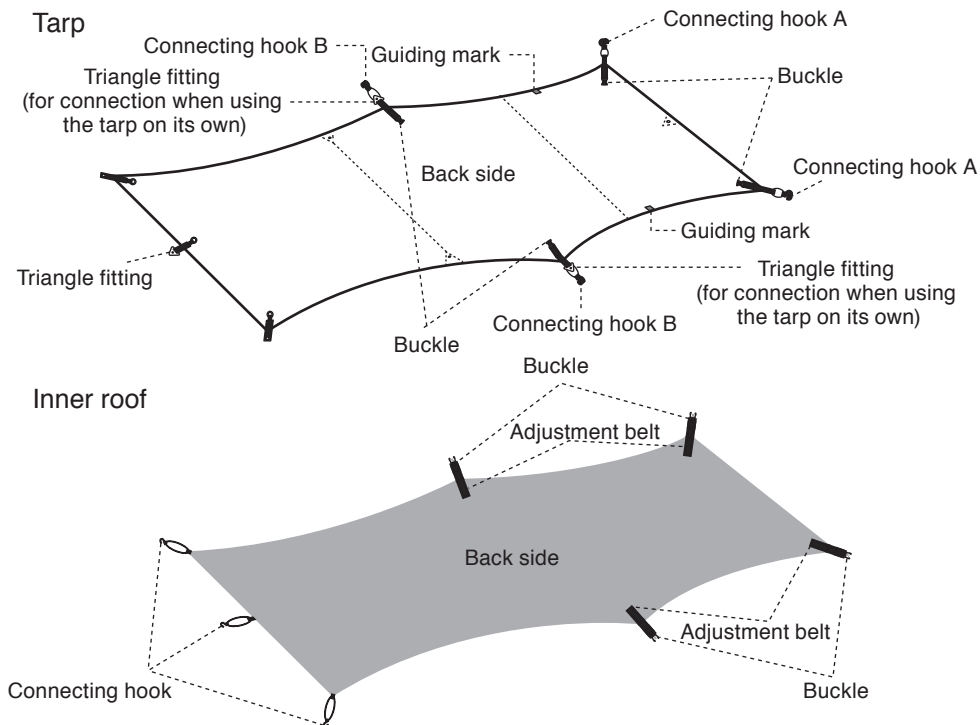
- This product is not intended to be in permanent use. If the shelter is left in the sun for long periods, the materials may fade in color, or the fabric may deteriorate and lose strength. Do not leave the tarp set up permanently.
- Sunlight can cause the surface of the tarp to heat up, potentially causing low-temperature burns.
- Use this product on a flat place with no sharp objects such as rocks with sharp edges or broken branches.
- Do not assemble or use the tarp close to a bonfire, fireworks, etc. Flying sparks can create holes in the fabric.
- Firmly hold the tarp when assembling and disassembling. Unexpected accidents may occur due to the (frame/ pole) ends recoiling, etc., so ensure that the surroundings are safe, with no other people in the vicinity. Always assemble/disassemble this product with two or more people.
- Firmly secure the pegs, guy lines, etc.
- Because this product uses a thin fabric, it may break if you pull the fabric too much.
- Please pay attention to the building tape, rope, and pegs at your feet. You may catch your foot and fall, leading to an unexpected accident or injury.
- This product is not a self-supporting tarp. To withstand the wind and rain, it's important to tighten all the ropes following the instructions outlined in this manual.
- Chemicals may cause the PU coating to break down, which can significantly reduce the product's ability to withstand water pressure. If this occurs, there is no guarantee that the product will function as intended.
- Do not allow sap to stick to the product, as sap cannot be completely cleaned off. Avoid placing the product under trees that may drip sap. Using organic solvent such as paint thinner and benzene in an attempt to remove sap will damage the material and coating.

Contents



The contents of the set are based on setting up the tarp in standard conditions. As basic setup, when setting up this product by connecting it to Land Lock, a wing pole (210 cm×1), 22-mm dia. upright pole (190 cm×2), forked 7-m rope (TP-080 upright pole set accessories)×2, and peg×7 are required, and when setting up the tarp on its own, a wing pole (210 cm×2) and peg×8 are required separately. Purchase the necessary pole(s) and pegs upon referencing the respective recommended sizes and quantity above. Pegs, ropes, and tensioners wear with use, so it is recommended to always carry spares.

Name of the Parts



Before Using This Product for the First Time

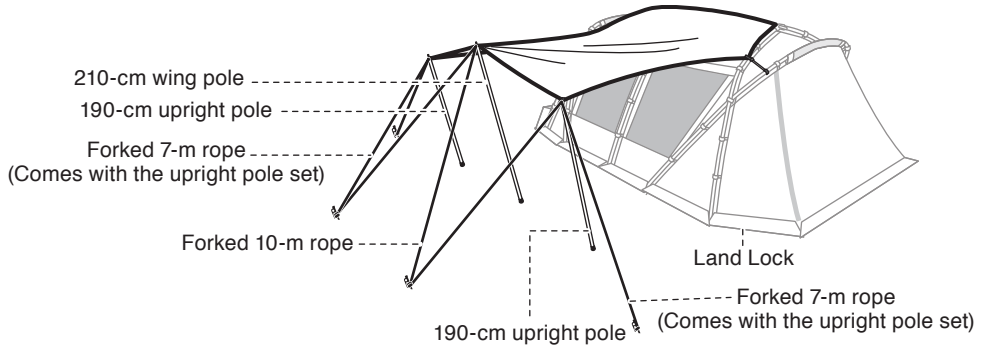
This product does not include any poles, pegs, or hammers.

For basic setup, you need a pole, pegs, and some ropes in addition to this product. Purchase the necessary items upon referencing the recommended sizes and quantity below.

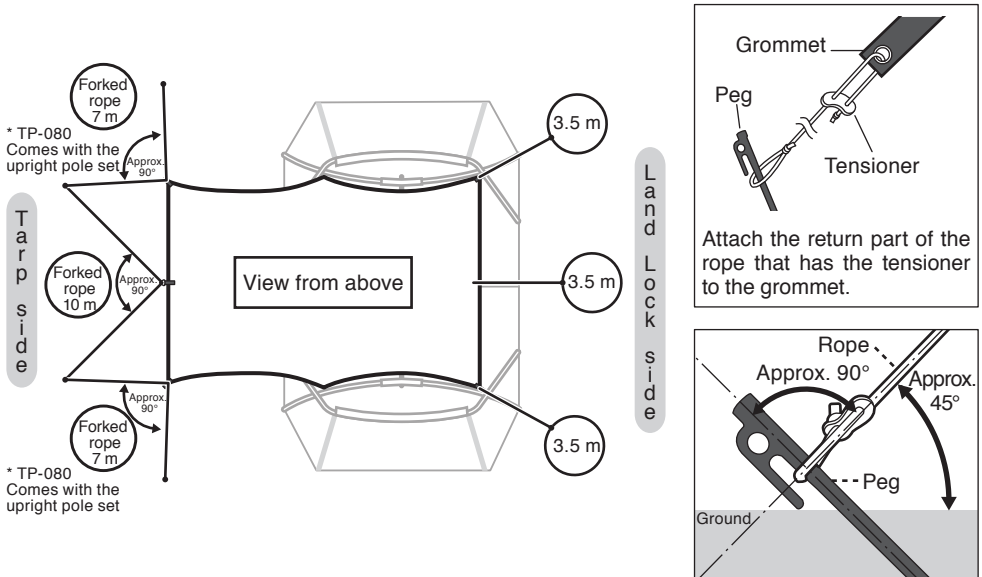
Ropes with Tensioner and Pegging Locations When setting up this product by connecting to Land Lock

Wing pole (210 cm×1), 22-mm dia. upright pole (190 cm×2), forked 7-m rope (upright pole set accessories)×2, and peg (with a minimum driving length of 25 cm)×7

* It is possible to set up this product without the wing pole (210 cm×1).



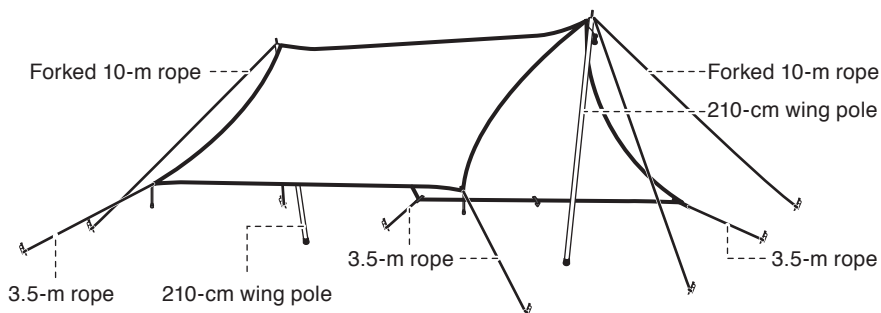
Refer to the following diagram when securing the ropes and pegging the product down.



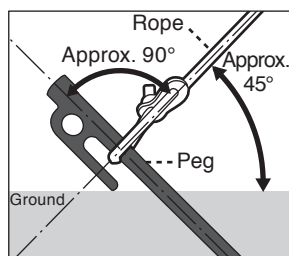
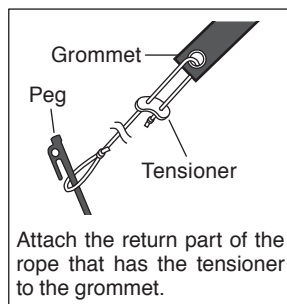
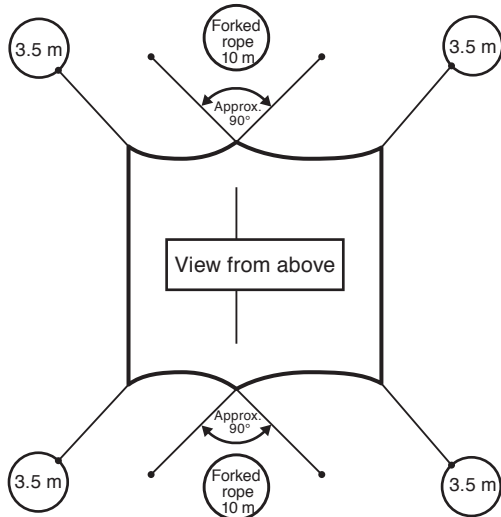
* Pegging the forked ropes in locations where the angle between the ropes are more than 90° looking from above prevents proper tension from being applied to the poles, which further compromises correct setup.

* Peg the ropes down in locations as far from the tarp as possible. The ideal pegging location is where the angle between the rope and the ground is approximately 45° when the tent is set up. The angle to drive the pegs should be 90° to the rope.

Wing pole (210 cm×2) and peg (with a minimum driving length of 25 cm)×8



Refer to the following diagram when securing the ropes and pegging the product down.



* Pegging the forked ropes in locations where the angle between the ropes are more than 90° looking from above prevents proper tension from being applied to the poles, which further compromises correct setup.

* Peg the ropes down in locations as far from the tarp as possible. The ideal pegging location is where the angle between the rope and the ground is approximately 45° when the tent is set up. The angle to drive the pegs should be 90° to the rope.

Setup Procedure Make sure that two or more people take part in the setup.

Follow the instructions below to practice setting up and packing up this product several times in order to prepare yourself for the actual camping. Inadequate setup and packing up may result in damage to the main unit, poles, and/or Land Lock, and further lead to accidents.

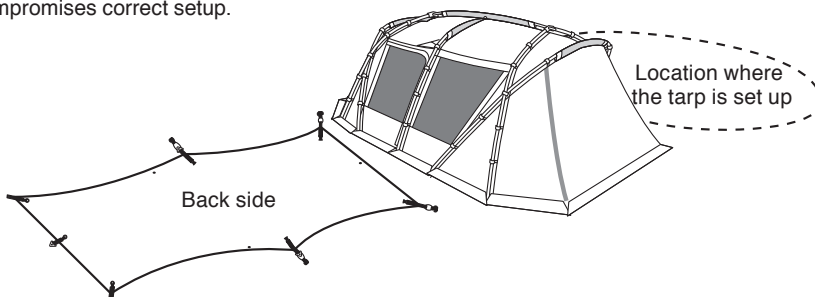
Make sure to work with two or more people when taking down or setting up this product.

When setting up this product by connecting to Land Lock

① Spread the tarp.

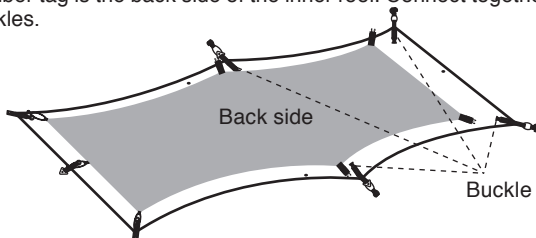
Spread the tarp on the ground next to the Land Lock with the back side facing up. Spread the tarp on the side of the Land Lock opposite to where the tarp is to be set up. The side without the logo is the back side of the tarp.

* Make sure that the connecting Land Lock and the ropes are correctly pegged down. If the Land Lock is not correctly secured, proper tension cannot be applied to the poles, which further compromises correct setup.



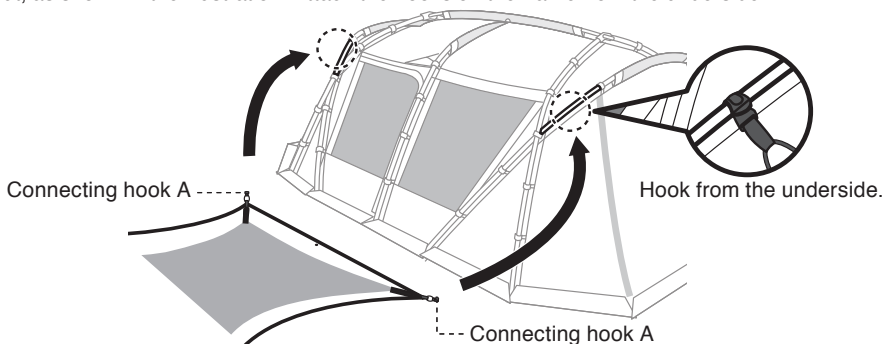
② Connect the inner roof.

Spread the inner roof over the tarp with its back side facing up. The side that has the serial number tag is the back side of the inner roof. Connect together the tarp and the inner roof with four buckles.



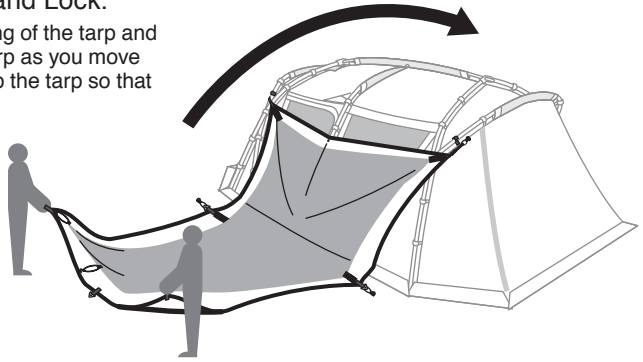
③ Connect the connecting hooks to the C frame of the Land Lock.

Attach connecting hook A to the C frame on the side of the Land Lock where the tarp is spread out, as shown in the illustration. Attach the hooks on the frame from the underside.



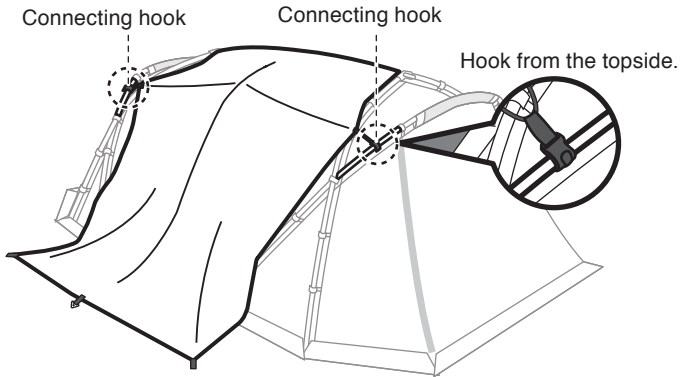
4 Move the tarp over the Land Lock.

Grip the edges of the longer wing of the tarp and cover the Land Lock with the tarp as you move around the Land Lock. Here, flip the tarp so that the top side faces up.



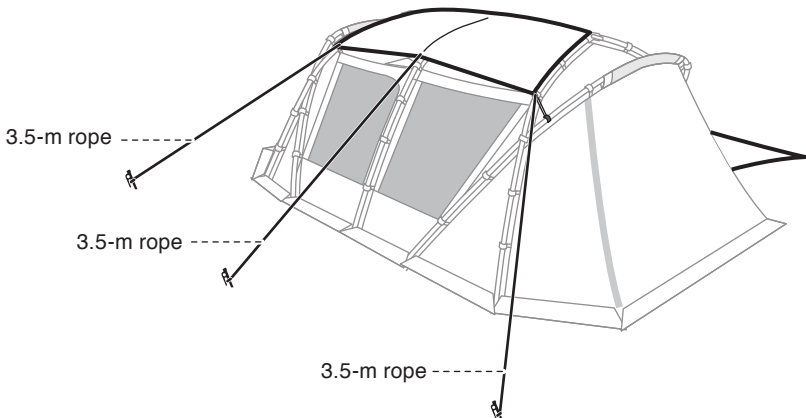
5 Attach the rest of the connecting hooks.

Attach the connecting hook B. Attach the hooks on the frame from the topside.



6 Peg down the three ropes on the Land Lock side.

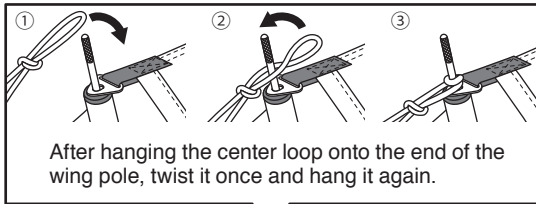
Referring to "Ropes with Tensioner and Pegging Locations" on page 19, attach the 3.5-m ropes to the three grommets on the Land Lock side and peg them down.



7 Erect the wing pole and peg down the ropes.

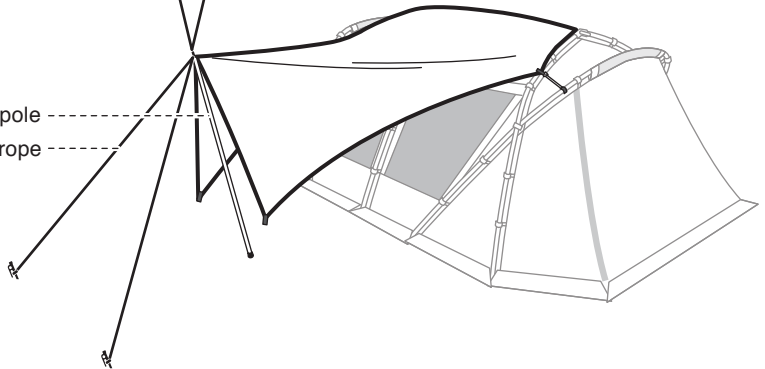
Insert the end of the wing pole into the triangle fitting on the tarp side, and then hook the forked rope loop over it. Referring to “Ropes with Tensioner and Pegging Locations” on page 19, erect the wing pole and peg down the forked ropes.

* It is possible to set up this product without the wing pole. Skip this step if the wing pole is not used.



210-cm wing pole

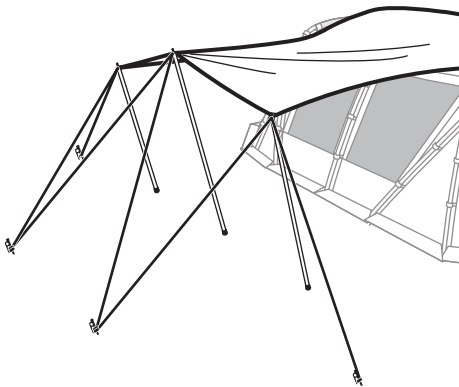
Forked 10-m rope



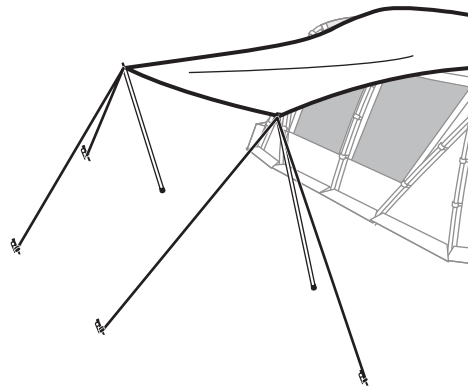
8 Erect the upright poles.

Insert the ends of the upright poles into the corner grommets on the tarp side, and then hook the forked rope loop over them. Referring to “Ropes with Tensioner and Pegging Locations” on page 19, erect the upright poles and peg down the forked ropes.

With a wing pole

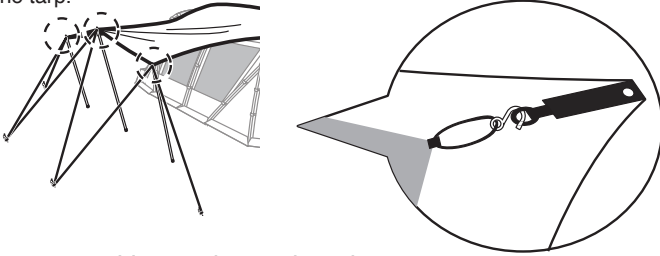


Without a wing pole



9 Attach the connecting hooks of the inner roof.

Attach the hooks on the three front locations of the inner roof to the O-rings at the respective corners of the tarp.

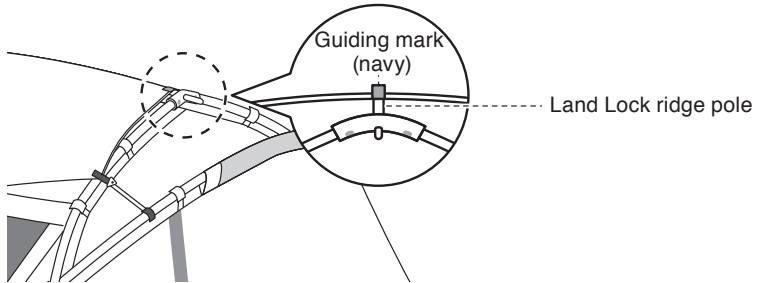


10 Adjust the tarp position and complete the setup.

Adjust the adjustment belt of the inner roof and the tension of the ropes to adjust the position of the tarp.

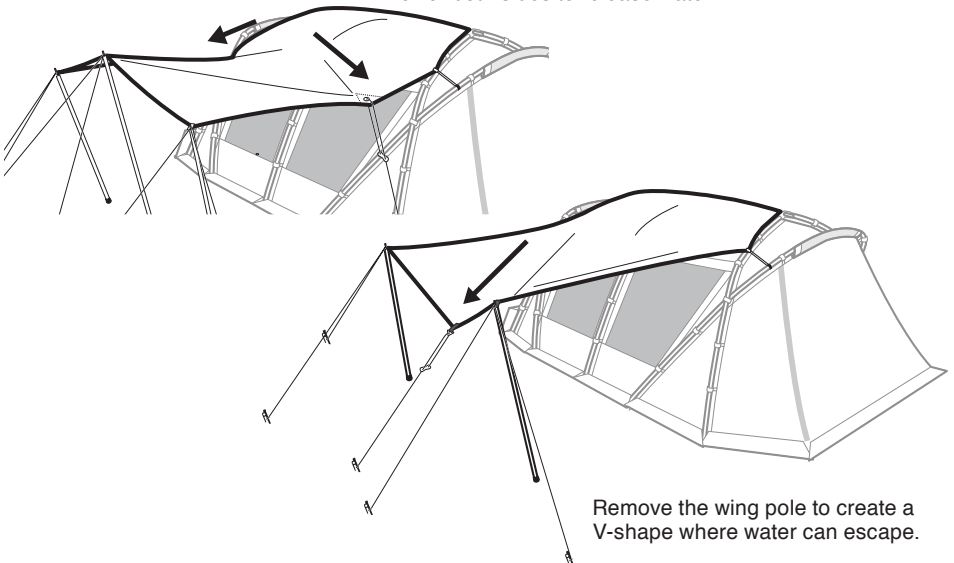
The best position is where the guiding mark tape comes over the ridge pole of the Land Lock.

* Do not excessively pull the ropes. If any rope is pulled too strongly, a large wrinkle will form in that direction. Loosen the rope at the corner where a wrinkle is present to adjust the balance of the entire setup.



Rainwater can puddle on the tarp, so remove the wing pole in the center and shorten the height of the upright poles to enable the center front to be pulled down by a rope in a V-shape or both sides to be pulled down by ropes to release water.

Lower both sides to release water.

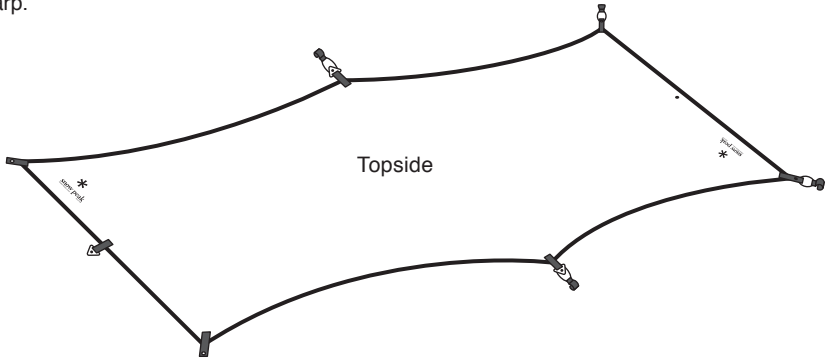


Remove the wing pole to create a V-shape where water can escape.

When setting up the tarp on its own

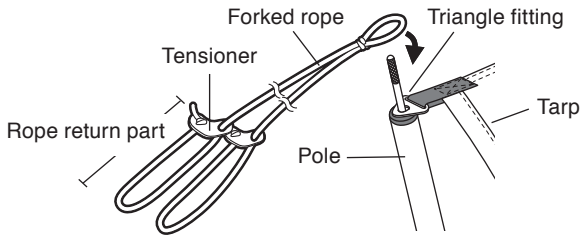
1 Spread the tarp.

Spread the tarp with the side that has the logo facing up on flat ground where you want to set up the tarp.



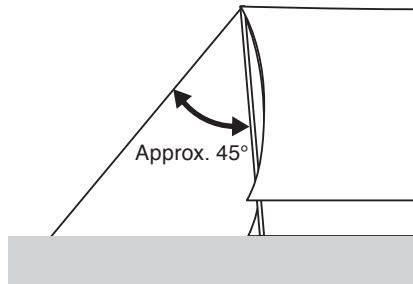
2 Insert the end of the wing pole into the triangle fitting, and then hook the forked rope loop over it.

Adjust the tensioner position in the return part of the rope so that all are the same length.

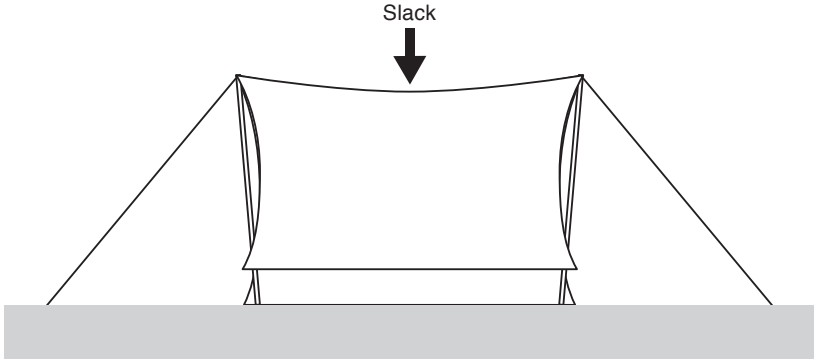


3 Erect the wing pole and peg down the rope.

Referring to "Ropes with Tensioner and Pegging Locations" on page 20, erect the wing pole and peg down the forked rope. The ideal pegging distance is where the angle between the rope and the pole is at least 45° when the tarp is set up.

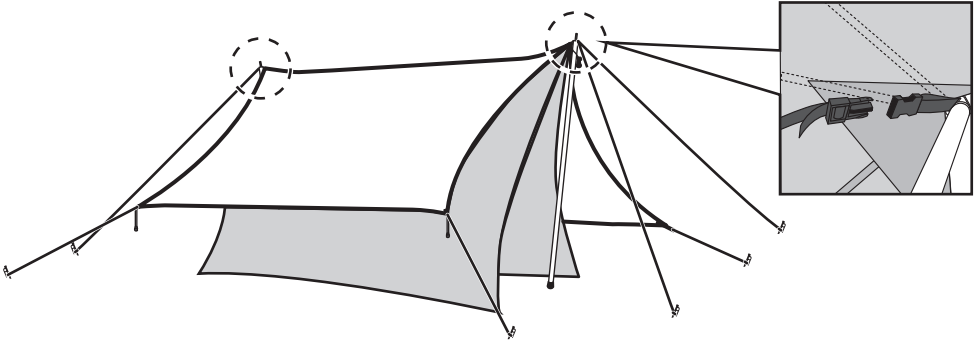


- ④ Adjust the position of the tensioner of the rope to slacken the ridge line about 20%. This slack creates the beautiful curve when the tarp setup is complete.



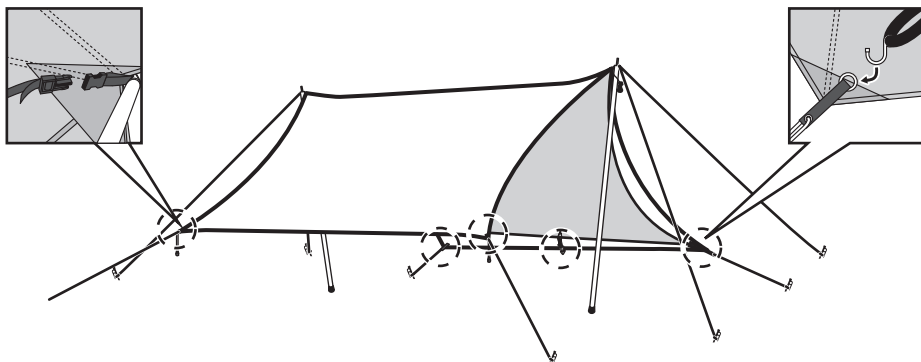
- ⑤ Attach a rope to each corner and peg it down. Referring to “Ropes with Tensioner and Pegging Locations” on page 20, pull the ropes along the extensions of the tapes with grommet in the corners and peg them down.

- ⑥ Connect the buckle of the inner roof.
- Temporarily pull down the wing pole so that you can reach the buckle on the tarp. Attach the inner roof connection buckle to the inside of the main corner. The connection buckle should be connected with the side on which the belt end is visible faces down. (2 locations) After connecting, erect the wing pole again and adjust the tension using the inner roof adjustment belt.
- * Pull down and work with one wing pole at a time. Leaving a peg in the location of the bottom end of the wing pole can be a guide mark for erecting the wing pole again.
 - * Be careful not to allow any twists in the belt of the connection buckle.



7 Connect the corners of the inner roof.

Attach the buckles and hooks on the corners of the inner roof to the buckles and O-rings at the corners of the tarp. (5 locations)

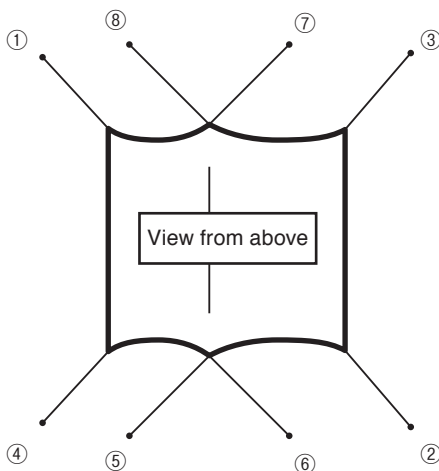


8 Adjust the tension of each rope.

In the order of the numbered ropes at the corners, adjust the tension of the entire setup by applying the same tension to all of the ropes.

* Do not excessively pull the ropes. If any rope is pulled too strongly, a large wrinkle will form in that direction. Loosen the rope at the corner where a wrinkle is present to adjust the balance of the entire setup.

* Using the tarp with a slack or wrinkle can result in falling when exposed to strong winds, rainwater pooling on the tarp, or creating other very dangerous conditions.



Precautions for Disassembly and Storing

- Dry well before storing the product.
- Start packing up after confirming that there is nothing left under the tarp.
- Pull out all pegs and clean them. Store them in the peg case with the heads facing down. Store all the poles inside the pole case. Storing the poles and pegs exposed in the carrying bag may damage the fabric of this product and/or the carrying bag.
- Make sure you do not lose any accessories or forget to pull out any pegs.

Disassembly Procedure Make sure to disassemble with two or more people.

When this product is connected to Land Lock

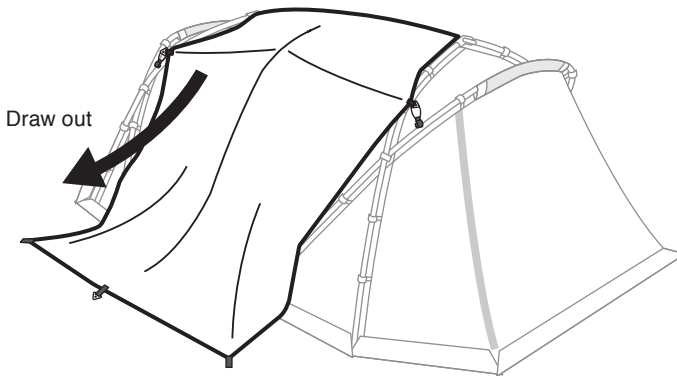
Always take down the tarp before the Land Lock.

① Remove the poles from the tarp side.

After slacking the ropes on the tarp side, gently pull down the wing pole and upright poles, and remove the ends from the triangle fittings and ropes.

② Remove the tarp from the Land Lock.

Pull out the pegs of all the ropes on the side tarp. Remove all connecting hooks from the Land Lock's C frame. Draw out the tarp from the tarp side. Bundle the ropes.



When the tarp is set up on its own

As a basic rule, to take the setup apart, perform the setup procedure in reverse order. After slacking the ropes, gently pull down the wing pole and remove the end from the triangle fitting and rope.

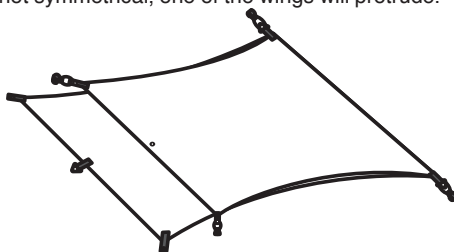
Pull out all the pegs and bundle the ropes.

Storage Procedure

① Fold the tarp in two.

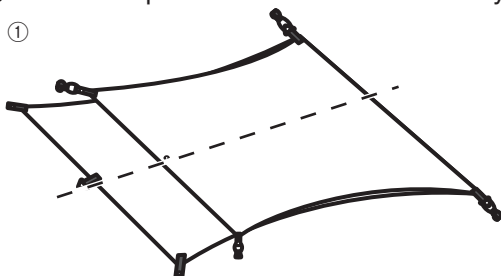
Fold the tarp in two as shown in the illustration, with the back side inside and the triangle fitting as a guide.

* Since the wings are not symmetrical, one of the wings will protrude.



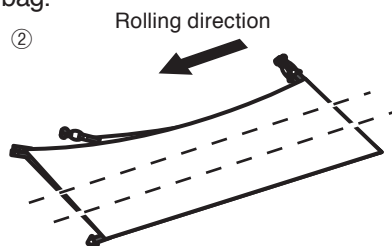
② Fold the tarp to match the width of the carrying bag.

①



Fold the tarp in two lengthwise.

②



Fold the tarp horizontally into one-third and roll it up in the direction of the arrow.

③ Store the tarp in the carrying bag.

Release any trapped air as you roll the tarp. Store the rolled-up tarp in the carrying bag. Store the poles and pegs in the supplied pole case and peg case, respectively, before putting them in the carrying bag.

Regarding Condensation

- Mist is a collection of water droplets suspended in the air that turns into condensation in rapidly falling temperatures. In smaller spaces such as the inside of a tent or shelter, water vapor concentration is higher than in an ordinary room and frequently results in more condensation. Depending on the surrounding conditions, it may be impossible to avoid condensation completely, even with waterproof materials. To reduce condensation, allow steady ventilation while the tent is in use.

Water-Repellent and Waterproof Functions

- The fabric of the tarp is treated with a high-quality, water-repellent finish. However, the level of water-repellent capacity and durability may vary slightly due to the characteristics of each material. The water-repellent finish will lose effectiveness after repeated use. When the water repellence decreases, please use a water-repellent spray purchased from your local outdoor gear retailer. When using such sprays, please follow the product's instructions.
- Although this product is made of highly waterproof fabric, rainwater may soak into it if it is in contact with water pools on the ground for a long time.
- The PU coating may be damaged by agricultural chemicals, which cause the water pressure resistance to decrease abnormally. Please note that the product cannot be subject to warranty if damaged by agricultural chemicals.
- The logo may peel off due to the effect of the water repellent agent.

Regarding the Effect of Ultraviolet Rays

- A UV protection treatment has been applied to the material of the tarp.
- *The UV protection treatment does not completely shield humans from ultraviolet rays or stop the deterioration of the material's strength.
- When the tarp material is exposed to sunlight for long periods, color degradation or strength deterioration may occur. Do not leave the product assembled permanently.
- If the material deteriorates due to ultraviolet rays and is badly damaged, it may become irreparable.

Maintenance & Storage

- When using a product that has been in storage for a long time, carefully check each part. If you have any questions, please contact Snow Peak Customer Service.
- A polyester fabric blend is used for this product. Considering the material characteristics, we adopted processing and color patterns that will result in less color migration. However, depending on storage conditions, slight color migration may occur. Do not store the product while it is wet.
- Before storage, the product should be cleaned and dried sufficiently. If the product is stored when wet, the build-up of mold, bad odors, color migration, and material deterioration will occur. Dry the product sufficiently in a breezy and shaded area and clean the surface with a soft brush before storing.
- Clean and dry the surface of the poles before storing. If stored when wet, corrosion may occur, resulting in strength deterioration. Keep the joints clean and apply a small amount of silicone lubricant; applying an excessive amount of lubricant will stain the cloth. Ensure that the cords inside the poles are not pulled unnecessarily.
- Please store in a well-ventilated area away from direct sunlight, high temperatures, and humidity.
- Using the zipper when it is covered with mud, sand or dust may cause wear or damage. Clean the zipper with a brush before use. Apply small amounts of silicone lubricant to the zipper regularly to ensure smooth movement. Do not apply excessive amounts of lubricant as it will leave stains on the cloth.
- Small areas of fabric damage can be fixed with repair tape. Please read the repair tape manual carefully before applying.
- Depending on the conditions during use, the tarp material may deteriorate over a wide area, losing its durability and becoming irreparable.
- Seam tape is pressure-capped at a temperature setting that prevents damage to the PU coating. However, it may peel off as it is used repeatedly. If peeling is found, set an iron at a low temperature and reattach only the peeling sections. Be aware that excessive heat will discolor or accelerate the deterioration of the fabric. If the PU coating peels off completely, it may be impossible to repair.
- To maximize the longevity of this product, regularly check and maintain the product (including all accessories such as the pegs).

Warranty

Snow Peak has taken all possible measures to ensure every product is durable and functions correctly. If you find any product defects, please contact the retailer where you purchased the product or Snow Peak Customer Service. If there are apparent defects in the product's manufacturing, the defective product will be repaired or exchanged free of charge. In other cases, Snow Peak will repair the product for an appropriate fee. The decision to repair or replace the product will be at our discretion. Snow Peak will not repair the product for any damage that occurred due to the following

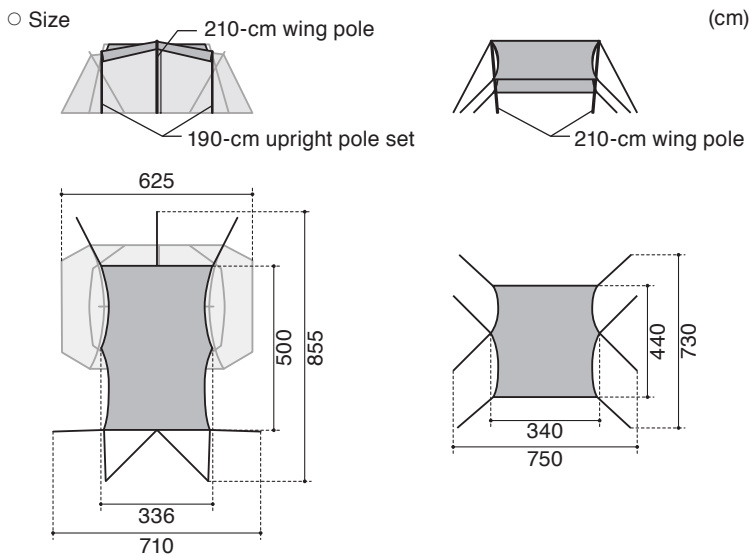
1. Material deterioration caused by age
2. Damage caused by modifications or rough handling
3. Damage caused by inappropriate use not mentioned in the instruction manual
4. Damage caused by unexpected accidents
5. Any damage other than defects in the manufacturing process
6. Damage caused by dust or rust
7. Damage and defects caused by dismantling the product
8. Damage and defects caused by dropping, jolting or other shocks
9. Deterioration or failure of parts due to friction
10. Damage caused by the use of the product in combination with another manufacturer's products

Repair

- If professional repairs are required, please contact the retailer where you purchased the product or Snow Peak Customer Service.
- When you request repairs, please make sure that the product is dry and clean.
- Please attach a memo or a tag indicating the necessary repair and please write details of how and when the damage occurred.
- Transportation and repair costs are determined as follows.
 1. Within warranty: The transportation cost (both ways) and repair cost will be covered by Snow Peak.
 2. Outside warranty: The transportation cost (both ways) and repair cost will be covered by the customer.

Specifications

- Set contents: Tarp, Inner Roof, Rope with a Rope Tensioner (10m / 32.8' forked end rope×2, 3.5m / 11.5'×5), Carry Bag, Inner Roof Case, Pole Case, Peg Case
- Material(s): Tarp / 210DPolyester Oxford, PU coating Waterproof rating: 3,000 mm minimum, Water-repellent finish, UV protection treatment, Inner Roof / 68D Polyester Taffeta
- Carry Bag Size: 80×18×26(h)cm / 31.5"×7.1"×10.2"(h)
- Weight: 3.9kg (8.6lbs)



Snow Peak USA, Inc.

404 NW 23rd Avenue, Portland, Oregon 97210, USA
 Tel. +1 (503) 461-0781 / Instagram. @snowpeakusa
 Email. info@snowpeak.com / www.snowpeak.com

Snow Peak, Inc.

456, Nakanohara, Sanjo-Shi, Niigata 955-0147 Japan
 Tel. +81 256-46-5858 / Fax. +81 256-46-5860
 www.snowpeak.co.jp

MADE IN CHINA